

議案第 2 号

川崎市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について

川崎市行政手続条例の一部を改正する条例を次のとおり制定する。

令和 8 年 2 月 12 日提出

川崎市長 福田 紀彦

川崎市行政手続条例の一部を改正する条例

川崎市行政手続条例（平成 7 年川崎市条例第 37 号）の一部を次のように改正する。

第 15 条第 1 項中「名あて人」を「名宛人」に改め、同条第 3 項中「名あて人」を「名宛人」に、「その者の氏名、同項第 3 号及び第 4 号に掲げる事項並びに当該行政庁が同項各号に掲げる事項を記載した書面をいつでもその者に交付する旨を市の掲示場に掲示すること」を「公示の方法」に改め、同項後段を削り、同条に次の 1 項を加える。

4 前項の公示の方法による通知は、不利益処分の名宛人となるべき者の氏名、第 1 項第 3 号及び第 4 号に掲げる事項並びに当該行政庁が同項各号に掲げる事項を記載した書面をいつでもその者に交付する旨（以下この項において「公示事項」という。）を市長その他の執行機関の規則及び企業管理規程で定める方法により不特定多数の者が閲覧することができる状態に置くとともに、公示事項が記載された書面を市の掲示場に掲示し、又は公示事項を当該行政庁の事務所に設置した電子計算機の映像面に表示したものの閲覧をすることができる状態に置く措置をとることによって行うものとする。この場合にお

いては、当該措置を開始した日から2週間を経過したときに、当該通知がその者に到達したものとみなす。

第16条第1項中「同条第3項後段」を「同条第4項後段」に改める。

第22条第3項中「第15条第3項」及び「同条第3項」の次に「及び第4項」を加え、「名あて人」を「名宛人」に改め、「と、」の次に「同項中」を加え、「掲示を始めた日から2週間を経過した」を削り、「、掲示を始めた」を「、当該措置を開始した」に改める。

第29条中「第15条第3項及び」の次に「第4項並びに」を加え、「同項第3号」を「同条第4項中「第1項第3号」に、「同条第3号」を「第28条第3号」に、「同条第3項後段」を「同条第4項後段」に、「第15条第3項後段」を「第15条第4項後段」に改める。

## 附 則

### (施行期日)

1 この条例は、令和8年5月21日から施行する。

### (経過措置)

2 改正後の条例第15条第3項及び第4項の規定（これらの規定を同条例第22条第3項若しくは第29条又は川崎市職員退職手当支給条例（昭和23年川崎市条例第73号）第15条第4項、第16条第5項、第17条第3項若しくは第18条第8項において準用する場合を含む。）は、この条例の施行の日以後にする通知について適用し、同日前にした通知については、なお従前の例による。

## 参考資料

### 制 定 要 旨

行政手続法の一部改正の趣旨にのっとり、不利益処分の名宛人となるべき者の所在が判明しない場合における通知を公示の方法によって行うことができることとすること、当該公示の方法を定めること等のため、この条例を制定するものである。